

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和6年度学校評価 結果・学校関係者評価

達成度(評価)
A:十分達成できている
B:おおむね達成できている
C:やや不十分である
D:不十分である

学校名 太良町立大浦小学校

1 前年度 評価結果の概要
・教職員がチーム一丸となって教育活動に取り組んだことで、ほとんどの項目でA評価となった。
・学力向上については、今後も児童が主体的に活動に取り組むことができるよう、個に応じた指導等も充実させていく必要がある。また、児童一人一人が安心して学校生活を送れるように、今後も心の教育や特別支援教育等の取組を充実させていく必要がある。児童一人一人の出席や役割を身に、できていることを称賛、承認することで、児童の自己肯定感や自己有用感を高めていきたい。
・教職員の働き方改革への意識が少しずつ向上してきている。今後も教職員が心身ともに健康で教育活動に取り組むことができるように、ICT活用や会議のスリム化を行い、教職員の勤務時間の適正化に努めていきたい。

2 学校教育目標
ひこばえの心をもち、強く・かしく・美しく生きる子どもの育成を図る

3 本年度の重点目標
①確かな学力の向上、及び主体的・対話的に学び自信をもって表現する子どもの育成を図る。
②自己肯定感や自己有用感をもち、人を思いやる豊かな心の育成、及び、ふるさと大浦を誇りに思う心の育成を図る。
③粘り強く何事にも挑戦する児童の育成、及び、自他ともに健康と命を大切に育てる児童の育成を図る。
④ワークライフバランスを保ち、働き方改革に対する教職員の根本的な意識改革の充実を図る。

4 重点取組内容・成果指標 中間評価 5 最終評価

(1)共通評価項目
評価項目 重点取組 成果指標(数値目標) 具体的取組 中間評価 最終評価
●学力の向上
●心の教育
●健康・体づくり
●業務改善・教職員の働き方改革の推進
●特別支援教育の充実

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目
評価項目 重点取組内容 成果指標(数値目標) 具体的取組 中間評価 最終評価

5 総合評価・次年度への展望
・今年度の目標をしっかりと意識ながら、全職員一丸となって教育活動に取り組む成果を上げることができた。中間評価を行う際に進捗状況をしっかりと振り返り、その後の対策を立てたことで、最終評価では3つの項目でB評価からA評価となった。
・学力向上については、これまでの取組が確実に児童の力となっている。また、今年度は自己肯定感や自己有用感を高めるような取組、児童が運動に親しむことができるような取組を充実させ成果が出たことがとてもよかった。
・教職員の働き方に対する意識が高まってきている。今後も、業務内容の工夫改善を推進し、教職員がチーム一丸となって職務を行うことができるような環境づくりを行ってきたい。